

「健康経営銘柄 2017」と 「健康経営優良法人 2017(大規模法人部門)」に選定

～3本柱である「健康管理」、「メンタルヘルス休業者低減」、「健康増進(生活習慣病予防)」の取り組みが評価～

TOTO 株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:喜多村 円)は、経済産業省と東京証券取引所が主催する「健康経営銘柄」に3年連続で選定されました。これは経済産業省と東京証券取引所が共同で従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業を「健康経営銘柄」として選定したものです。また、今年度から保険者と連携して優良な健康経営を実践している法人を認定する「健康経営優良法人 2017(大規模法人部門)」にも選定されました。



TOTO は、企業理念に「一人ひとりの個性を尊重し、いきいきとした職場を実現します」を掲げ、従業員の健康づくりや職場環境の改善などに取り組んでいます。働くすべての人々が持てる力を存分に発揮できるよう、ダイバーシティ、人財の育成、ワークライフバランス、健康管理、健康増進等に努め、2012年には日本生産性本部主催の第6回「ワーク・ライフ・バランス大賞」優秀賞を受賞しました。さらに2013年には「ダイバーシティ経営企業100選」、2015年、2016年には「なでしこ銘柄」に2年連続選出されました。

2006年、工場診療所を「ヘルスケアセンター」組織に改編し、治療型から予防型の施設に転換。「健康管理」、「メンタルヘルス休業者低減」、「健康増進(生活習慣病予防)」を3本柱として活動してきました。健康診断、二次検診を100%実施すると共に、有所見者全員の個人面談を徹底して推進。社員の平均年齢が上がる中、有所見者比率が低減する効果もあらわれています。また、社員が参加しやすい健康づくりイベントの企画や社内のイントラネット、社内報への情報発信等も継続して実施してきました。2014年度より3年連続の選出は、これらの取り組みが評価されたものです。

TOTO は、今後も働くすべての人々の心とからだの健康づくりを推進していくとともに、一人ひとりがいきいきと働くことができる環境づくりに取り組んでまいります。